

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2373900550
事業所名	グループホーム ももたろう

【重点項目への取組状況】

重点項目	事業所と地域とのつきあい(外部評価項目：2) 散歩時に会う近所の方や、公園でゲートボールを楽しんでいる方々との挨拶、何気ない会話が暮らしの中に溶け込んでいる。町内会に加入しており、季節毎の地域行事への参加は入居者の楽しみになっている。近所の知人が立ち寄りたり、畑で採れた旬の野菜を頂くこともあり日常的に交流している。	評価
重点項目	運営推進会議を活かした取組み(外部評価項目：3) 運営推進会議は2カ月に1回開催され、メンバーは入居者家族、民生委員、地域包括支援センター職員、管理者で構成されている。認知症の新薬、褥瘡予防、防災など様々な議題をあげ勉強したり、意見を出し合う場となっており、サービスの向上に活かしている。参加者からは疑問や意見、アドバイス等をいただいている。	評価
重点項目	市町村との連携(外部評価項目：4) 介護保険の申請や書類提出等で市町村の窓口へ出かけている。また、書類等でわからない時には電話で問い合わせたり、直接窓口へ尋ねるなど積極的に働きかけている。地域連絡協議会に参加し、担当者からの指導やアドバイスを受けている。	評価
重点項目	運営に関する利用者、家族等意見の反映(外部評価項目：6) 面会時や状況報告の際には、職員から声をかけ意見や要望を聞いている。入居者や家族とは気軽に意見交換ができるよう心がけている。家族会で提供した食事が好評で「レシピが欲しい」、「ミキサー食はどんな食事が」など、和やかに意見交換がなされ、運営に反映できるように工夫している。	評価
重点項目	その他軽減措置要件 「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。 運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	評価
総合評価		

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度
総合評価	×	×				

1.外部評価軽減要件

別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。

運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。

運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。

別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況(外部評価)が適切であること。

2.外部評価軽減要件 における県の考え方について

外部評価項目2、3、4については1つ以上、外部評価項目6については2つ以上の取り組みがなされ、その事実が確認(記録、写真等)できること。

外部評価項目	確認事項
2.事業所と地域のつきあい	(例示) 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
3.運営推進会議を活かした取り組み	(例示) 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取り組みを行っている。
4.市町村との連携	(例示) 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
6.運営に関する利用者、家族等意見の反映	(例示) 家族会を定期的(年2回以上)に開催している。 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 家族向けのホーム便り等が定期的(年2回以上)に発行されている。

(注)要件の確認については、地域密着型サービス外部評価機関の外部評価員が事実確認を行う。